

1. 科目名 (単位数)	国際社会理解研究 I (2 単位)		3. 科目番号	EIIE4101
2. 授業担当教員	野口 芙美、大橋 真由美			
4. 授業形態	講義、議論、発表	5. 開講学期	春期	
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	<p>本授業では、2 年次に履修した「国際社会理解入門」で紹介された「国境を越えた社会現象」の中で生きる人達の事例を、教育の立場から、教育は誰に対し何を目的に行われるのかをテーマに、理解を深めていきます。グローバル化が進み、社会や人間関係が複雑化する今、「他者を理解する」姿勢はこれまでになく重要となってきました。このように「他者を理解する」立場から、どのような問題が浮上し、どのような解決策があるのかを、読み解く作業を行います。このため、この講義では、国際社会問題についてよりよく理解するため、社会調査法を用いて探求する知識とスキルを身に着けることをも目的としています。</p>			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「国境を越えた社会現象」とは何か説明ができる。 2. 国際社会問題と教育の在り方について、意見を述べるができる。 3. 社会調査について簡単に説明ができる。 4. 教育の分野で用いられる調査法について慣れ親しむ。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事前配布資料等を読み、授業前にスプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入しておくこと (事前課題)。授業後は授業または扱った文献の感想・コメント、質問をスプレッドシートに記入すること (事後課題)。 2. 参考文献リストを作成し、そのうち1つ以上の文献の内容について発表 (第7回) を行う。 3. 研究計画書 (研究テーマ、研究目的、調査対象及び調査方法、参考資料を含む) 作成する (第15回に発表、授業後フィードバックを踏まえ改善したものを提出すること)。 			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】各講義で資料を配布する。 【参考書】谷富夫・山本努編著『よくわかる質的社会調査 プロセス編』ミネルヴァ書房、2010 年 谷富夫・芦田徹郎編著『よくわかる質的社会調査 技法編』ミネルヴァ書房、2009 年 住原則也ほか『異文化の学びかた・描きかた』世界思想社、2001 年</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 以下の点が達成されたかを基準とし、評価される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「国境を越えた社会現象」とは何か説明ができるようになったか。 2. 国際社会問題と教育の在り方について、意見を述べるができるようになったか。 3. 社会調査について簡単に説明ができるようになったか。 4. 教育の分野で用いられる調査法について理解が深められたか。 <p>○評定方法 以下の点を総合して評価する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業への参加意欲・態度 総合点の 20% 2 提出課題 (レポート等) 総合点の 50% 3 発表 (口頭発表・期末発表) 総合点の 30% <p>なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は基本的に認められない。</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<p>社会調査にはさまざまな種類と方法があります。本講義では、社会調査の意義・目的から具体的な手法を学び、どのような調査で何が明らかになるのか、ある現象を知りたい場合に適切な調査は何か検討します。また、文献や資料の収集方法、論文の読み方など基本的なことも学びます。自身がどのようなことに興味・関心を持っているか、社会に目を向け考えながら参加してください。</p>			
13. オフィスアワー	初回の講義で通知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	社会調査の意義と目的	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する	
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。	
第 2 回	質的社会調査の考え方	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する	
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。	
第 3 回	質的社会調査の方法と意義	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する	
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。	
第 4 回	問いを立てる	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する	
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。自分の興味・関心について考えを深めておく。	
第 5 回	先行研究に学ぶ	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する	
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。興味・関心に沿って文献を検索しリストを作成する (第 7 回で発表)	
第 6 回	技法を選ぶ	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印	

			象に残ったこと、疑問点などを記入する
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第7回	文献リスト作成、文献発表	事前学習	文献リストを作成しておく。またそのうち最も自分の興味・関心に関わりの深い文献を1～2つ選び内容発表の準備を行う。
		事後学習	フィードバックを踏まえ、文献を再検索し、リストを作成し直す。
第8回	フィールドワーク	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第9回	参与観察法	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第10回	ワークショップ	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第11回	インタビュー	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第12回	ライフストーリー分析	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第13回	会話分析	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第14回	内容分析	事前学習	事前配布資料を読み、スプレッドシートに印象に残ったこと、疑問点などを記入する
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第15回	研究計画発表・まとめ	事前学習	研究計画を作成し、発表の準備をする。これまでの内容を振り返り、疑問点を明らかにしておく。
		事後学習	フィードバックを踏まえ、研究計画を見直し計画書を完成させる。